

会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

++ CONTENTS ++

- 【1】青銀会理事リレーエッセイ : 理事 篠原 祥哲
- 【2】青い銀杏の会から「第6回大会」のお知らせ
- 【3】学生部会による大学発ベンチャー訪問記
- 【4】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ
- 【5】編集者よりお知らせ
- 【6】編集後記

【1】青銀会リレーエッセイ 第10回 寄稿: 理事 篠原 祥哲

公認会計士の篠原祥哲です。

理事メッセージの最後を務めることになりました。

昭和34年(1959年)に、大学院の学生のまま公認会計士の業界に入り、日本経済の成長と公認会計士制度発展の歴史と共に歩んで48年になりました。監査法人制度導入と共に設立した法人が合併を重ねて2000名を超す規模となり、最後の10年余りは、専務理事・副理事長として法人を持続発展が可能な強い法人に作り上げることに専念しました。現在のあずさ監査法人です。

定年制を敷いて5年前に引退しましたが、経済学部の同窓会長をしておりまして、長年の経験と知識を社会に還元しようと考えて、大学発のベンチャーを育てるNPOおおさか大学起業支援機構を設立しました。大学で生まれた最先端技術を社会に役立てると共に、研究者に適切に還元して、更なる研究活動に専念できるようにする、というのが法人の理念です。

NPO法人・おおさかだいがく起業支援機構は、会社を12社、NPO法人を3法人、設立支援しています。またそのうち、監査役を引き受けて支援を続けているのが7社、オフィスシノハラに本社を置いている会社が7社、NPOが2法人となっています。いずれの経営者も事業を起こすことの楽しさと厳しさを十分に味わっています。

一般に、起業の成功は大変な努力が要求され、いくつもの困難を乗り越えなければなりません。大学発のベンチャーとて例外ではありません。大学での先端技術の研究成果には、いずれも先端性と革新性の点では、大きな優位性があります。しかし市場で受け入れられ、収入を生み出すには、両者の間に大きな谷があります。技術の優位を過信しては、その谷は越えられません。

大学発ベンチャーが絶対に成功する方法はありません。しかし、絶対に失敗する方法はたくさんあります。それは次の機会に致します。

おおさか大学起業支援機構は青い銀杏の会と協力して大阪大学発のベンチャーを支援しています。起業を望まれる方は、気軽に相談にお越しください。

【2】青い銀杏の会から「第6回大会」のお知らせ

♪♪♪

すでに、ご案内させて頂きました通り、12月10日(月)にNPO青い銀杏の会第6回大会を開催致します。

今大会では、財団法人京都高度技術研究所様との共催により、大阪大学や京都

大学の研究者の方々、さらに在阪の創業ベンチャー企業だけでなく、京都の創業支援ベンチャー企業の皆様や創業を支援する企業様との交流を図って頂くことを目的にしております。

また、初めての試みとしまして、大阪大学中之島センターを会場としました。

時期的にもご多用のことと存じ、大変恐縮ですが、是非ともご出席賜りたくメルマガ誌上で、重ねてご案内申し上げる次第です。
ご存じの方にもお声をかけていただき、お誘い合わせの上、ご参加頂ければ幸いです。

=====

NPO青い銀杏の会 第6回大会
「関西バイオネットワークの強化 ～創業とその支援ツール～」

=====

【開催日時】平成19年12月10日(月) 13:30～19:30

※ 懇親会は、18:00～19:30に開催

【開催場所】大阪大学 中之島センター

(大会) 10階 佐治敬三メモリアルホール

(懇親会) 9階 交流サロン、会議室1, 2

※ 会場までのアクセス

<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

【参加費】(大会) 無料

(懇親会) 3,500円(当日、受付にてお支払いください。)

【参加登録】参加登録は下記の青い銀杏の会のホームページよりお願いします。

http://www.osaka-u.com/event/20071210_Taikai/N6Taikai_Reg_f.html

【3】VB訪問記 produced by 学生会Az

♪♪♪

○ベンチャー訪問記 vol.8

株式会社 ニューラルイメージ

～生体システムに学んだ視覚センサの提供～

株式会社ニューラルイメージは、科学技術振興機構重点地域研究開発事業の成果を基に、大阪大学先端科学イノベーションセンターベンチャー・ビジネス・ラボラトリー部門の支援を得て、2005年2月に設立された大学発ベンチャー企業である。
今回は代表取締役会長の中野氏に学生会より井口がお話をうかがった。

◇続きは下記URLから！

http://www.osaka-u.com/gakusei-az/venture_diary/071128.html

♪♪♪

【4】イベント・セミナー・助成金等のお知らせ

▼△▼△

「大学発事業創出実用化研究開発事業」の公募について(平成20年度)

民間企業による大学等の研究成果の実用化を支援しイノベーションを促進することを目的に、民間企業と大学等が連携して実施する。
研究開発事業と事前調査事業を対象として、技術移転機関や民間企業に助成金を交付する。

■公募期間:2007年11月16日(金)～12月17日(月)

■詳細:

http://www.nedo.go.jp/informations/koubo/191116_6/191116_6.html

■問い合わせ:

研究開発推進部 イノベーション実用化推進グループ

(実用化担当) 小林 種田 千田
TEL:044-520-5173
E-Mail:innovation20-1@nedo.go.jp
(大学発担当) 平山、四十物(あいもの)、池田、尾前(おまえ)
TEL:044-520-5175
E-Mail:innovation-MF@nedo.go.jp

▼△▼△

産業技術研究助成事業(若手研究グラント)の公募について(平成20年度)

産業技術を担う技術シーズの発掘・育成と研究人材の育成を目的として、
大学・研究機関等の若手研究者(個人又はチーム)が取り組む、
優れた研究テーマに対し、直接経費及び間接経費(直接経費の30%相当額)
を助成するもの。

- 公募期間:2007年11月30日(金)~2008年1月24日(木)
- 公募説明会:平成19年12月7日(金)13:00~17:00
NEDO技術開発機構 西支部
- 詳細:詳細につきましては以下HPをご覧ください。
http://www.nedo.go.jp/informations/koubo/191030_2/191030_2.html
- 問い合わせ:
研究開発推進部若手研究グラントグループ
TEL 044-520-5174 mail sangi-201@nedo.go.jp

▼△▼△

進化する新連携ー支援機関のタッグが企業の新事業を切り拓くー
アライアンスシークレットセミナー4のご案内

多くの中小企業の「新連携事業認定」と「新事業成功の鍵」を握る
「販路開拓」をテーマに様々な視点から解き明かしていきます。
そしてこれを機会に関連する支援機関が今後連携を深め、タッグを組んで
中小企業支援 活動を進めてゆきたいと考えております。
つきましては、企業のみならず大学、支援機関、多くの皆様のご参加を
お待ちしております。

- 会 期:2007年12月5日(水) 13:30~17:30
- 会 場:経営支援プラザUMEDA 大阪駅前第3ビル 19階
- 参 加 料:無料
- 詳 細:<http://www.smrj.go.jp/kikou/branch/kinki/032583.html>
- 問い合わせ:
アライアンスシークレットセミナー4 事務局
TEL 075-221-5132 FAX 075-256-1764
アルパック(株)地域計画建築研究所 内

▼△▼△

産業技術総合研究所 関西センター 第二回ナノテクフォーラムのご案内
ー近畿圏におけるナノテクノロジーの地場産業技術への融合ー

- 会 期:2007年12月13日(木) 10:00~17:15
- 会 場:千里ライフサイエンスセンター サイエンスホール
- 詳 細:
<http://unit.aist.go.jp/kansai/event/2007/kansai-nano2007.pdf>
- 会 費:無料
- 問い合わせ:
(独)産業技術総合研究所 関西センター
産学官連携センター 第二回ナノテクフォーラム事務局
TEL:072-751-9606 FAX:072-751-9621
E-Mail:kansai-nano@m.aist.go.jp
URL:<http://unit.aist.go.jp/kansai>

▼△▼△

「彩都・医薬基盤研究所連携フォーラム」開催のご案内

■会 期:2007年12月18日(火)、19(水) 10:00～17:00
■会 場:よみうり文化ホール(千里中央)定員:600名
■詳 細:<http://www.dy-net.jp/forum2007>
■会 費:無料(交流会は会費2,000円)
■問い合わせ:
彩都・医薬基盤研究所連携フォーラム実行委員会事務局
TEL:06-6231-9191
e-mail:info@dy-net.or.jp
Fax:06-6231-9195

【5】編集部よりおしらせ

☆☆☆☆

◎青い銀杏の会メールマガジン編集部では、会員企業様からのお知らせをお待ちしております。
また、特別賛助会員様、賛助会員様よりメッセージ、勉強会お知らせ等をお待ちしております。
会員同士の活発な情報交換のために、宜しくお願いいたします。

メールマガジン連絡先:mailmz@osaka-u.com

☆☆☆☆

編集後記

第10回青銀会メールマガジン最後までお読み頂きありがとうございました。
すっかり寒くなり、一部では初雪も観測されたようです。去年の暖冬に比べると、今年は例年通りとのことですが、去年が暖かかっただけに今年は寒く感じそうですね。しかし、せつかくの四季が楽しめる日本ですから、冬の美しさも感じたいものですね。

(文責 川上)

- ☐ 発行責任者: 青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>
- 編集: 青い銀杏の会 学生会Az <http://www.osaka-u.com/gakusei-az/>
- ☐ メールマガジン連絡先: mailmz@osaka-u.com
- このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。
- ☐ Copyright (c) 2007 青い銀杏の会. All rights reserved.